

○ 執筆者紹介

佐藤鍊太郎（北海道大学）

中純夫（京都府立大学）

小島毅（東京大学）

渡邊義浩（早稲田大学）

廖娟（東京大学大学院）

森新之介（早稲田大学高等研究所）

阿部光麿（早稲田大学非常勤講師）

山村奨（国際日本文化研究センター）

○ 彙報

日本儒教学会 二〇一七年度大会

日時・二〇一七年五月一日（日） 午後一〇時三〇分〜午後四時

会場・早稲田大学 戸山キャンパス 三三三号館三階 第一会議室

研究発表

廖娟（東京大学大学院）「経と図——清朝における経書の読解法について」

司会 伊東貴之（国際日本文化研究センター）  
森新之介（早稲田大学高等研究所）「江戸前期における道統論と儒家神道」

司会 田尻祐一郎（東海大学）

清水則夫（明治大学）「五井蘭洲と崎門の關係について」

司会 田尻祐一郎（東海大学）

阿部光麿（早稲田大学非常勤講師）「伊藤仁斎と陽明学——その思想形成における接近のもつ意味について——」

司会 山本正身（慶應義塾大学）

理事会

評議員会

シンポジウム「アジアの中の陽明学」

司会・進行 前田勉（愛知教育大学）

佐藤鍊太郎（北海道大学）

「中国陽明学」

中純夫（京都府立大学）

小島毅（東京大学）

総会

懇親会

「朝鮮陽明学」

「日本陽明学」

○ 編集後記

『日本儒教学会報』第二号をお届けします。日本思想の中核の一つを占める儒教は、中国に由来し、日本ばかりではなく、朝鮮・ヴェトナム・琉球など東アジア全域に大きく影響を与えてきました。日本儒教学会は、儒教を中心としながら、学際的な視野を持つて、儒教に関する学術研究と国際交流、および会員相互の親睦を図ることを目的として設立されました。日本儒教学会のHPには、設立趣意書が掲げてありますので、趣旨に賛同いただける研究者の幅広い参加をお待ちしております。

第三回大会は、二〇一八年五月三日（日）に、早稲田大学で開催いたします。研究発表を募集しておりますので、HPに掲げました募集要項に従って、ご応募ください。また、『日本儒教学会報』第三号への投稿も募集しております。これもHPに掲げております投稿規定に従って、ご投稿ください。

日本儒教学会のホームページ (<http://nichijyu.gakkaisv.org/>) には、逐次情報を掲げて参りますのでご注目ください。(渡邊 記)

日本儒教学会報 第二号

二〇一八年一月二十七日発行

〒一五四―八五二五 東京都世田谷区駒澤一―二三―一

駒澤大学第一研究館高山大毅研究室内

日本儒教学会

会長 土田健次郎

[ribenrujiao@yahoo.co.jp](mailto:ribenrujiao@yahoo.co.jp)